

平成 28 年 4 月 21 日

鹿児島大学病院で副腎評価目的にて MRI 検査を受け副腎皮質腺腫ま

たは褐色細胞腫の診断が得られた患者さん及びご家族の方へ

( 臨床研究に関する情報 )

鹿児島大学病院放射線科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

**【研究課題名】**

副腎皮質腺腫と褐色細胞腫の鑑別における拡散強調画像ヒストグラム解析の診断的有用性（後ろ向き観察研究）

**【研究機関】**

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線診療センター 放射線科

**【研究責任者】**

鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 放射線部 准教授 福倉良彦

**【研究の目的】**

副腎腫瘍の診断には、CT や MRI 検査は日常診療に広く利用されています。しかしながら、副腎腺腫と褐色細胞腫の鑑別は困難なことが多く、新たな診断法が望まれます。近年、病変における内部性状や不均一性などの画像的特徴を客観的に評価する方法としてヒストグラム解析が他の臓器の腫瘍の診断に利用されています。撮像さ

れた拡散強調 MRI のヒストグラム解析を用いて、非侵襲に副腎腺腫と褐色細胞腫の鑑別が可能となれば、臨床的に有用であると思われます。

この研究の目的は、副腎皮質腺腫と褐色細胞腫の鑑別における拡散強調画像を用いたヒストグラム解析の有用性を明らかにすることです。

#### 【研究の方法】

撮像された拡散強調 MRI 画像のヒストグラム解析を行い、診断能を検討します。

##### ●対象になる患者さん

平成 24 年 5 月 1 日から平成 26 年 11 月 30 日までに鹿児島大学病院で MRI が施行され、副腎皮質腺腫または褐色細胞腫の診断が得られている方が対象になります。

##### ●診療録（カルテ）から利用する情報

撮像された拡散強調 MRI 画像を用いて、平均、標準偏差、変動係数、尖度、歪度、エントロピーなどのパラメータを測定します。

#### 【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

#### 【研究の資金源等、関係機関との関係について】

本研究のデータ解析に関する費用は鹿児島大学大学院医歯学総合研究科放射線診断治療学分野の研究費（使途特定寄付金）で実施し、研究に参加頂く患者さんの負担はありません。また、企業等からの

この研究の為の寄付は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 放射線部

准教授 福倉良彦

電話 099-275-5417      FAX 099-265-1106